

成長

湧別高校 2年 佐藤 綺香

私はカナダに行く前に、2つの目標を立てました。一つはカナダの文化を知ること、もう一つは、英語を話して自分と違う国の人たちとコミュニケーションを取ることです。その目標を達成するために、私は自分から積極的に色々な人に話しかけることを心掛けていました。最初のうちは緊張して、話しかけるまでに時間がかかってしまったけど、自分からコミュニケーションを取ることができました。

私はカナダに行って、日本との違いをたくさん見つけました。まずは、カナダはとても自然が豊かでした。野生がすごく身近にあって、人間の世界に動物がいるのではなく、元々は動物が住んでいた世界に人間が後から入り、お邪魔させてもらっているという考えを聞いたとき、すごく納得させられたし、とても素敵なところだと思いました。

学校でも、日本と違い驚いたことがたくさんありました。まずは授業中に、お菓子などの食べ物を食べていたことです。日本では絶対に無いことなのでとても驚きました。次に、私は体育の授業を受けることが多かったのですが、授業では、先生が話す時間も少しありますが、その後は生徒が自由にスポーツをしていて、日本とは違い、とても自由だと思いました。でもそれは、私たち日本の高校は50分程度で一つの授業が終わりますが、私がカナダで行った学校は、一つの授業が約80分だったので、授業時間が長い分、自由なのだと私は感じました。

食文化についても、違いを感じました。カナダは日本と違い、お米のような決まった主食がなく、レストランやホテルで出てくる料理はとても量が多くて驚きました。しかし、カナダは料理の量でおもてなしをするということを聞いて、そこも日本と違うけれど、カナダの良いところだと思いました。

私は初めて海外に行き、初めてのホームステイだったので、とても不安でした。でも、ホストファミリーのおかげで安心して充実した日々を過ごすことができました。ホストファミリーには本当に感謝してもしきれません。私たちが楽しめるように色々な場所に連れて行ってくれたり、オススメの食べ物やお気に入りだったり有名なお店を紹介してくれたり、たくさん話してくれたり、英語が上手く話せなくても、笑顔で優しく聞き取ろうとしてくれたり、私に興味を持ってたくさん話しかけてくれて、質問をたくさんしてくれて、買い物で困った時すぐに助けてくれたり、家で一緒にゲームをしようと言ってくれたり、誕生日を一緒に祝らせてくれたりしました。他にもありますが、心の底から安心して生活ができるように考えてくれているのがとても伝わってきました。

私は、ホストファミリーと過ごして、一番嬉しかったことがあります。それは、本当の家族のように接してくれたことです。お父さんもお母さんも私を自分の子どものように話してくれたり、大切にしてくれました。サマイアもエリックも私たちに優しく、いつも楽しませてくれました。私の第2の家族です。

私がカナダに行って成長したことは、はっきりと言葉で表すことは難しいですが、私はカナダに行こうと思ったことも、行ってから経験したことも、そこで抱いた感情も、2週間の思い出全てが成長だと思います。この素晴らしい経験は、今はもちろん鮮明に覚えています。大人になっても、自分の心に一生残り続ける宝物となるはずです。

今回の貴重な経験や、感謝の気持ちを忘れず、これから色々なことに積極的に挑戦していきたいです。